

一般社団法人四日市青年会議所 2018年度メールマガジン

7月度例会
第45回JC青年の船「とうかい号」乗船者報告会

2018年7月9日 18:30
四日市市文化会館 第3ホール
ブロック大会特別委員会



例会設営責任者を担当した 副委員長 平井 敦 君



発表をするJ C団員（左から）研修委員会 森谷 貢 君と事務局 野呂 京志 君



船上研修の様子を再現する一般団員の皆様



過去、今年、未来乗船に分かれて議論し、「とうかい号」への理解を深めました



一般団員と理事長 里中 祐介 君そして
第45回J C青年の船「とうかい号」本部長 林 謙介 君

2018年度スローガン

夢を描き、理想を掲げ、^{いま}現在を一生懸命に生きよう

四日市J Cシニアクラブ会員の皆様へ

45船では、四日市より一般、現役合わせて22名が乗船し、年当初より支援を行って参りました。

本例会では、本年一般社団法人桑名青年会議所が「とうかい号」主管であること、
四日市から研修部長、チームリーダーそして各委員会への出向者が多数いたことを活かし、
それぞれが46回以降の未来乗船者へ向け、どのようにメッセージを送るかを念頭に設営に取り組みました。

「とうかい号」に対する熱意が現役最上位である理事長からのメッセージで始まり、
一般団員やメンバーによる船上研修の再現、本部長と研修部長の本部役員によるすべらない話、
チームリーダーによる一般団員と企業へのメッセージなど、
企業、一般団員そしてメンバーに対し、来年以降の意欲を高める効果的な例会となりました。

例会、事業は我々が、誰に、何を、どの様に伝えるのか、それを明確化し、ブロック大会、そして一つ一つの活動につなげていきたい、そのように考えています。

今後とも、一般社団法人四日市青年会議所の運動に対して
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

メールマガジン発行責任者 事務局
ホームページも2018年度版に更新しました。
是非、ご覧ください。

<http://www.yokkaichi-jc.or.jp>